

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN° 59 ノー・コントロール

生産地方：オーヴェルニュ

新着ワイン4種類♪

VdF コンブララ 2014 (赤)

中世16世紀頃オーヴェルニュ北西地域はla Combraille (ラ・コンブライ) と呼ばれていて、ワイン名はそれをオック語に変え Combralha (コンブララ) と命名した。醸しはセミセラシオンカルボニックだが、醸しの期間中は毎日ピジャージュを行っている。アルコール度数は11%で、ワインはみずみずしく一見とてもライトだが、じわっとダシのような旨味エキスがあり、余韻にも黒ブドウの旨味とミネラルが細く長く残る！これぞまさに薄ウマの極み！

VdF マグマ・ロック 2014 (赤)

マグマ・ロックは、玄武岩土壌 (Magma)のシラーと、花崗岩土壌 (Rock)のコンブララのガメイを半ずつアッサンブラージュしたワイン。ヴァンサン曰く、マグマ・ロックは、コンブララのダシのような薄ウマな旨味に、玄武岩土壌からくるシラーの張りのある酸がきれいに融合した鮮やかなワインで、彼の目指すヴァン・ヴィヴァンの形が良く見える味わいに仕上がっている！コンブララ同様にアルコール度数は11%と軽めだが、余韻もしっかり長い！

VdF フュージョン 2014 (赤)

フュージョンは2つの異なる区画の融和、つまり、樹齢25年の灰色泥灰土の若木のガメイ・ド・オーヴェルニュと樹齢110年の玄武岩の古樹のガメイ・ド・オーヴェルニュが融和 (Fusion) されたワインを表したのと、同時に彼自身がフュージョン・ロックを好むということもあってこの名前が付けられた！2014年は、ショウジョウバエ「スズキ」の被害に遭ったが、厳格に粒単位で選果をした結果、果実がとてもしなやかかつワイン全体が鮮やかでバランスの良い上品なワインが出来上がった！最初のうちは香りが閉じているが、時間が経つとオレンジのような官能的などんどん香りが開いてくる！

VdF レ・クロス 2014 (白)

レ・クロスは畑の区画名。ヴァンサン曰く、この畑の土壌は砂地で、昔はトクサが多く生えていて、トクサが伸び切ると頭が垂れてちょうどカトリック司教の持つ杖 (Crosse d'Archevêque) のような形になるので、この区画の名前が付けられたのだろうとのこと。2014年は30%貴腐が混ざっているが、ワインは辛口！ダシの旨味のしっかりと効いたミネラリーな味わいに仕上がっている！デブルバージュをせず澱と一緒に発酵を行ったため、開けたては還元臭が強めだが、時間と共に穏やかになり、黄桃のコンポートやバター、シャンピニオン、貴腐の高貴な香りが上がってくる！最初の還元を飛ばすためにカラフをすることをおススメ！

ミレジム情報 当主「ヴァンサン・マリー」のコメント

2014年は、夏の気温が上がらなかったため、フェノールは熟してもワインのアルコール度数が上がらなかった年。冬が例年になく暖かく、霜もほとんど下りずにそのまま春を迎えた。春は5月上旬まで、まるで初夏のような良い天候に恵まれ、ブドウの成長ペースも1ヶ月ほど早かった。6月の開花も問題なく順調に終了。だが、7月に入り、雨が多く気温の上がない不安定な天候が続いた。雨が降った後に湿気がたまった影響で、畑には黒痘病が蔓延し始めた。だが幸いにも、8月中旬に雨が止んだおかげで、病気の広がりにブレーキがかかった。9月に入ってから天気も安定し、時折夏日のような残暑もあったが、7月の冷夏で稼

げなかった糖分を再び挽回することはできなかった。しかも収穫直前に、突如スズキの大群がガメイに押し寄せ、フュージョンの畑はあっという間に被害が広がり、収穫時は粒単位での厳格な選果を余儀なくされ、収量も 50%減収となってしまった…。

「ヨシ」のつ・ぶ・や・き

オーヴェルニュの新星ノー・コントロールのワインが日本初上陸！ヴァンサン・マリーの目指すワインは、基本的に口当たりと喉越しはヴァン・ド・ソワフのような、でもしっかりダシの効いた薄ウマなワインを目指している。飲んでもらえば分かるが、今回リリースするワインも、赤は全てアルコール度数が 11%というライトなタッチだが、口の中の余韻に醸しを終えたマールの甘い風味がほんのりと残る。一方、白は、当初少し残糖を残すつもりでいたが、デブルバージュを行わずそのままダイレクトに発酵させたため、発酵の勢いが止まらず 30%の貴腐ブドウも糖も全て発酵し、結果アルコール度数 13%のダシの旨味が詰まった飲みごたえのあるワインに仕上がっている！（ちなみに 2015 年はアルコール度数 11%前後の薄ウマワインに仕上がる予定）

2015 年に 2 ha だった畑を 5 ha に増やし、躍進を続けるヴァンサン。親しいラ・ボエムのパトリックも、彼のワインを「旨味の効いた突っかかりのない上品なワイン」と絶賛する！これからロゼのペティアンやピノノワール、シラーなど新しいラインナップが加わるが、センスのある彼のことだからきっと上品な美味しいワインに仕上げてくるに違いない！今からとても楽しみだ！

(2015.9.17.&10.20.ドメーヌ突撃訪問より)